



シャフト芯出し装置 TKSA 31

分かりやすく手ごろなレーザー式シャフト芯出し装置

TKSA 31は、導入しやすく最も手頃なシャフト芯出し装置です。タッチスクリーン式の間人工学に配慮した画面表示は非常に使いやすく、また、マシンライブラリーに複数機器のアライメントレポートを保存することができます。測定ユニットの大きなレーザー受光部が事前の調整作業の必要性を減らします。また、内蔵ソフトフット機能で、正確な芯出しの基準をつくることができます。ライブ画像や自動測定といった便利な機能が、迅速かつ効率的な芯出し工程をサポートします。TKSA 31は、購入しやすい価格の革新的なレーザー式シャフト芯出し装置です。

- 通常の3つの位置測定(9時-12時-3時)に加えて、 $\pm 20^\circ$ の範囲内で測定可能
- 標準シャフト芯出し工程および基本機能に焦点を当てることで、迅速かつ効率的で、非常に入手しやすい価格での提供が実現
- 測定ユニットが適正な位置であるかを自動検出
- 芯出し作業終了毎にレポートを自動生成し、カスタマイズも可能 全てのレポートは、pdfファイルとして出力可能
- ライブ画像が測定を分かりやすくし、機器の水平・垂直位置の修正をサポート
- マシンライブラリーで、全ての機器の概要とアライメントレポートを参照できるので、機器の特定が簡単になり、効率性が向上

シャフト芯出しは、機器の稼働時間を増やし、生産ロスを減らし、メンテナンスコストを低減することができるため、多くの業界で推奨されています。TKSA 31は、エントリーレベルの理想的な芯出し装置です。分かりやすい使用方法により、正確に芯出しを行うことができます。TKSA 31は低予算で入手しやすい芯出し装置です。



テクニカルデータ	
型番	TKSA 31
センサと通信	29 mm ラインレーザー付 CCD 、電子傾斜計 ±0,5°
	有線接続 USB ケーブル(同梱)
システム測定距離 *	0.07 -2 m
測定エラー / 表示解像度	<0,5% ±5 μm / 10 μm
ディスプレイ	LCD5.6" カラータッチスクリーン
ソフトウェア更新	USB スティックを使用
シャフト直径	20 -150 mm
	オプションの延長チェーンで最大 300 mm
最大推奨カップリング高さ **	105 mm
取付システム	2 × V-ブラケット ; 2 × チェーン 400 mm ; 2 × V-ブラケット毎のスレッドロッド 150 mm
測定位置	3つの測定位置 9時-12時-3時

	3つの自動測定位置 9時-12時-3時
芯出し補正	垂直・水平機器位置の修正のためのライブ表示;レーザーソフトツール
レポート	USBスティックを使って自動でpdfレポートを出力可能
システムバッテリー	100%バックライトで最大7時間まで継続して使用可能 (5 000 mAh 充電可能な LiPo バッテリー)
キャリーケースの寸法	530 × 110 × 360 mm
総重量 (ケースを含む)	4,75 kg
運転温度	0 ~ 45 °C
IP規格	IP54
校正証明書	2年間有効
* 標準USBケーブル付、最大4 m	
延長ロッド(オプション)で最大195 mm	